

|       |                                     |       |          |
|-------|-------------------------------------|-------|----------|
| 授業科目名 | 図画工作科教育法(A)                         | 科目コード | K1202L27 |
| 英文名   | Methods of Teaching Arts and Crafts |       |          |

|      |             |
|------|-------------|
| 科目区分 | 子ども育成の内容・方法 |
|------|-------------|

|       |         |       |        |
|-------|---------|-------|--------|
| 職名    | 講師      | 担当教員名 | 佐部利 典彦 |
| 学部    | 子ども育成学部 | 学科    | 現代社会学科 |
| 曜日    | 火曜日     | 時限    | 2限目    |
| 開講時期  | 2年後期    | 授業の方法 | 講義     |
| 必修・選択 | 選択      | 単位数   | 2単位    |

|       |   |  |  |
|-------|---|--|--|
| 授業の概要 | <p>小学校図画工作科に関する基礎的な造形能力や指導力の育成を目指す。内容は主として図画工作科の特性を理解するとともに、具体的な実践事例に基づきながら、指導のポイントや学習支援のあり方等を考察する。また、教材研究や発表を通して、楽しい図画工作科の授業づくり、指導の構想をデザインする知識や技能を身につける。（担当教員：小学校、中学校での実務経験あり）</p> |  |  |
|-------|---|--|--|

|       |         |         |      |  |  |
|-------|---------|---------|------|--|--|
| キーワード | 絵や立体・工作 | 創造力・表現力 | 模擬授業 |  |  |
|-------|---------|---------|------|--|--|

|      |   |  |  |  |  |
|------|---|--|--|--|--|
| 到達目標 | 「小学校学習指導要領 図画工作科編」に基づいて、図画工作の目標と内容を理解することができる。（20％）   |  |  |  |  |
|      | 図画工作科の内容と指導を通して、児童の発達特性をふまえた、多様な授業をデザインすることができる。（30％） |  |  |  |  |
|      | 造形表現を観察評価し、指導や支援ができる能力を身につけることができる。（30％）              |  |  |  |  |
|      | 学習指導案作成の手順を理解し作成することができる。（20％）                        |  |  |  |  |
|      |   |  |  |  |  |

**卒業要件・資格関連等**

| 卒業要件 | 幼稚園教諭 | 保育士 | 小学校教諭 | 社会福祉士 | スクール<br>ソーシャルワーカー |
|------|-------|-----|-------|-------|-------------------|
|      |       |     |       |       |                   |

|            |                                 |  |
|------------|---------------------------------|--|
| ディプロマポリシー  | 2.教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上） |  |
| カリキュラムポリシー | 2.子ども育成の理論と実践・子どもの発達と相談支援       |  |

**キー・コンピテンシー（重視する能力）**

| コミュニケーション力 | 協働力 | 課題解決力 | 人間理解力 | 教育支援力 |
|------------|-----|-------|-------|-------|
|            |     |       |       |       |

**教授方法（授業方法）**

| 知識教授型 | 対話型授業 | 演習・反復型授業 | グループ演習 | 地域フィールドワーク | 授業外学修指導・自主活動 |
|-------|-------|----------|--------|------------|--------------|
|       |       |          |        |            |              |

授業計画

| 回数  | 授業内容 詳細  | 標準時間 |
|-----|--|------|
| 第1回 | 図画工作科のねらい、意義について コマ撮りムービーをつくろう（情報機器の活用）        |      |
|     | 【予習】材料、道具の準備                                   | 30分  |
|     | 【復習】日常生活を批判的思考力をもって観察しながら、アートの思考をいかせるところを探求する。 | 30分  |
| 第2回 | 高学年の特徴、支援、評価について コマ撮りムービーをつくろう（情報機器の活用）        |      |
|     | 【予習】材料、道具の準備                                   | 30分  |
|     | 【復習】日常生活を批判的思考力をもって観察しながら、アートの思考をいかせるところを探求する。 | 30分  |
| 第3回 | 身の回りにモノで動物を作ろう                                 |      |
|     | 【予習】材料、道具の準備                                   | 30分  |
|     | 【復習】日常生活を批判的思考力をもって観察しながら、アートの思考をいかせるところを探求する。 | 30分  |
| 第4回 | 低学年の特徴、支援、評価について 身の回りにあるもので動物を作ろう              |      |
|     | 【予習】材料、道具の準備                                   | 30分  |
|     | 【復習】日常生活を批判的思考力をもって観察しながら、アートの思考をいかせるところを探求する。 | 30分  |
| 第5回 | 木版画制作  |      |
|     | 【予習】材料、道具の準備                                   | 30分  |
|     | 【復習】日常生活を批判的思考力をもって観察しながら、アートの思考をいかせるところを探求する。 | 30分  |
| 第6回 | 版の彫り   |      |
|     | 【予習】材料、道具の準備                                   | 30分  |
|     | 【復習】日常生活を批判的思考力をもって観察しながら、アートの思考をいかせるところを探求する。 | 30分  |
| 第7回 | 中学年の特徴、支援、評価について 刷り 多色刷りと単色刷り                  |      |
|     | 【予習】材料、道具の準備                                   | 30分  |
|     | 【復習】日常生活を批判的思考力をもって観察しながら、アートの思考をいかせるところを探求する。 | 30分  |
| 第8回 | 造形遊び 造形遊びとは その活動の意義について                        |      |
|     | 【予習】材料、道具の準備                                   | 30分  |
|     | 【復習】日常生活を批判的思考力をもって観察しながら、アートの思考をいかせるところを探求する。 | 30分  |
| 第9回 | 造形遊び 新聞紙や紙コップを使って                              |      |
|     | 【予習】材料、道具の準備                                   | 30分  |
|     | 【復習】日常生活を批判的思考力をもって観察しながら、アートの思考をいかせるところを探求する。 | 30分  |

|      |   |     |
|------|---|-----|
| 第10回 | 絵の具を使って 混色 絵の具の使い方について                              |     |
|      | 【予習】材料、道具の準備  | 30分 |
|      | 【復習】日常生活を批判的思考力をもって観察しながら、アートの思考をいかせるところを探求する。      | 30分 |
| 第11回 | 絵の具を使って ドローイング                                      |     |
|      | 【予習】材料、道具の準備  | 30分 |
|      | 【復習】日常生活を批判的思考力をもって観察しながら、アートの思考をいかせるところを探求する。      | 30分 |
| 第12回 | 土粘土で制作 気持ちをかたちにする抽象表現 立体表現 抽象表現について                 |     |
|      | 【予習】材料、道具の準備  | 30分 |
|      | 【復習】日常生活を批判的思考力をもって観察しながら、アートの思考をいかせるところを探求する。      | 30分 |
| 第13回 | 教材研究 興味のある題材について教材研究を行う。各学年の年間計画について及び美術館の活用、鑑賞について |     |
|      | 【予習】材料、道具の準備  | 30分 |
|      | 【復習】日常生活を批判的思考力をもって観察しながら、アートの思考をいかせるところを探求する。      | 30分 |
| 第14回 | 模擬授業（つくりたいものをつくる） 鑑賞について                            |     |
|      | 【予習】材料、道具の準備  | 30分 |
|      | 【復習】日常生活を批判的思考力をもって観察しながら、アートの思考をいかせるところを探求する。      | 30分 |
| 第15回 | 模擬授業（造形遊び）  |     |
|      | 【予習】材料、道具の準備  | 30分 |
|      | 【復習】日常生活を批判的思考力をもって観察しながら、アートの思考をいかせるところを探求する。      | 30分 |
| 第16回 | 定期試験は行わない。  |     |
|      | 【予習】  |     |
|      | 【復習】  |     |

|                |  |                |                                  |
|----------------|--|----------------|----------------------------------|
| 評価方法           | 到達目標 ~ について、授業での取り組み・活動の様子（70%）、提出課題（30%）で評価します。到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価します。                       |                |                                  |
| 使用資料<br><テキスト> | 特になし   | 使用資料<br><参考図書> | 文部科学省「小学校教科書図画工作1～6<br>上下」日本文教出版 |
| 授業外学修等         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全や汚れのための身支度等の準備をしてください。</li> <li>・材料、道具の準備をしてください。</li> </ul> |                |                                  |
| 授業外質問方法        | いつでも研究室にお越しください。   |                |                                  |
| オフィス・アワー       | 水曜2限（E-306佐部利研究室）  |                |                                  |